

高校生、保護者、進路指導担当者必読

特別編集 日経 CAREER MAGAZINE

価値ある大学

# 就職力ランキング 2024-2025

## 関東学院大学 特別編

# 大 学

企業が欲しが  
る人材を輩出する

日経 独自調査

★ (行動力)

全国私大 8位 (全国15位)

★ (独創性)

全国私大 6位 (全国14位)

★ 地域活性化に貢献する大学

全国私大 1位 (全国3位)

★ 採用を増やしたい大学

全国私大 5位 (全国8位)



日経HRの許可により  
日経キャリアマガジン  
特別編集「価値ある大学2024-2025」から抜粋したものです。  
禁無断転載

# 就職力 ランキング 2024-2025

就職力ランキングは、企業の人事担当者が採用した社員から得た印象を基に、出身大学を評価した結果から作成しています。ランキング上位の大学ほど、企業で活躍する人材を輩出しているといえます。総合ランキング、側面別ランキング、地域別ランキングを紹介します。

## 調査内容・集計方法

全上場企業と一部有力未上場企業を対象に、過去2年間（2022年4月～2024年3月）の新卒採用において、正社員として採用・入社した実績のある大学を人数の多い順に10大学まで挙げてもらった。挙げた大学について、2年間の入社人数と、各大学の「学生のイメージ」（12項目）、および「大学の取り組みへのイメージ」（7項目）に関して、あてはまるかどうかを6段階評価（※1）で聞いた。

※1 非常にあてはまる／あてはまる／ややあてはまる／あまりあてはまらない／あてはまらない／まったくあてはまらない  
集計時、6段階評価にそれぞれ10点、8点、6点、4点、2点、0点を付与。

今回調査（2024年実施）における大学名の回答と、昨年調査（2023年実施）における大学名の回答を合算して集計した。その際の処理として、今回調査と昨年調査の回答のうち、「同一企業」かつ「同一大学」の回答を重複扱いとし、昨年調査の回答を除外した。

### ▶各項目の得点の算出方法

有効回答のうち、項目ごとに獲得した点数に対して、2年間の入社人数を重みとした加重平均値を「得点」とした。

### ▶各側面別得点の算出方法（側面別ランキング）

各側面に該当する3項目（※2）を合算し、項目数（3）で割った平均値を「得点」とした。項目による重み付けは行っていない。

※2 側面①～④に対応する「学生のイメージ」項目は以下の通り。

- ①行動力：熱意がある／主体性がある／チャレンジ精神がある
- ②対人力：コミュニケーション能力が高い／ストレス耐性が高い／柔軟性、適応力がある
- ③知力・学力：論理的思考ができる／高い教養を身に付けている／理解力がすぐれている（地頭がよい）
- ④独創性：創造力がある／個性がある／着眼点が良い

### ▶総合ランキング総合得点の算出方法

「学生のイメージ」についての側面別得点を単純合算した。側面による重み付けは行っていない。

### ▶大学の取り組みランキングの集計方法

「大学の取り組みへのイメージ」（※）に関して、項目ごとに獲得した点数に対して、2年間の入社人数を重みとした加重平均値を「得点」とした。総合ランキングは項目別得点を単純合算した。

※大学の取り組みへのイメージ項目 授業の質の向上に熱心に取り組んでいる大学／外国人留学生の教育・就職支援に力を入れている大学／施設や立地などの学習環境が整っている大学／日本人学生のグローバル教育に取り組んでいる大学／すぐれた研究を行っている大学／就職支援に熱心に取り組んでいる大学／地域の活性化に貢献している大学

### ▶ランキングの対象

調査対象企業から名前が挙がった件数を大学ごとに合計し、その件数が一定水準以上に達した大学を対象とした。側面別ランキングは上位25位を掲載。

※得点は小数点以下2桁表示（四捨五入）。

## 調査概要

- ▶調査名 ……企業の人事担当者から見た大学イメージ調査
- ▶調査期間 ……2024年2月27日（火）～3月29日（金）
- ▶調査対象 ……2024年2月現在の全上場企業（新興市場含む、外国会社は除く）と一部有力未上場企業
- ▶調査対象社数 ……5141社
- ▶回答社数 ……714社（回答率13.9%）
- ▶調査主体 ……日本経済新聞社と日経HR
- ▶調査協力 ……日経リサーチ

順位	分類	大学名	総合得点	側面① 行動力	側面② 対人力	側面③ 知力・学力	側面④ 独創性
26位	私	青山学院大学	30.00	7.49	7.63	7.57	7.31
27位	国	岡山大学	29.99	7.54	7.40	8.03	7.02
28位	国	東京大学	29.98	7.41	7.31	8.30	6.96
29位	国	広島大学	29.94	7.56	7.46	7.77	7.15
30位	私	関西学院大学	29.79	7.60	7.61	7.36	7.22
31位	私	立教大学	29.67	7.58	7.60	7.42	7.07
32位	私	関西大学	29.54	7.67	7.56	7.20	7.11
33位	私	國学院大学	29.53	7.86	7.51	6.97	7.19
34位	私	愛知学院大学	29.45	7.91	7.70	6.81	7.03
35位	私	東京農業大学	29.42	7.78	7.46	6.85	7.33
35位	私	関東学院大学	29.42	7.85	7.44	6.81	7.32
37位	私	京都産業大学	29.35	7.50	7.55	6.98	7.32
38位	私	学習院大学	29.28	7.28	7.28	7.66	7.06
38位	私	大東文化大学	29.28	7.61	7.72	6.69	7.26
40位	私	東京電機大学	29.13	7.54	7.21	7.20	7.18
40位	私	龍谷大学	29.13	7.40	7.62	7.01	7.10
42位	国	愛媛大学	29.10	7.38	7.29	7.54	6.89
43位	私	神奈川大学	29.06	7.52	7.45	6.95	7.14
43位	私	名城大学	29.06	7.60	7.44	7.10	6.92
45位	私	関西外国語大学	29.05	7.75	7.48	6.82	7.00
46位	私	成蹊大学	28.94	7.21	7.31	7.32	7.10

順位	分類	大学名	総合得点	側面① 行動力	側面② 対人力	側面③ 知力・学力	側面④ 独創性
47位	私	東京理科大学	28.93	7.50	7.13	7.57	6.73
48位	私	大阪工業大学	28.85	7.62	7.33	6.97	6.93
49位	私	千葉工業大学	28.81	7.53	7.23	6.96	7.09
49位	私	愛知大学	28.81	7.75	7.47	6.79	6.80
51位	私	日本大学	28.77	7.64	7.53	6.72	6.88
52位	私	摂南大学	28.75	7.57	7.51	6.80	6.87
53位	私	近畿大学	28.74	7.58	7.47	6.83	6.86
54位	私	金沢工業大学	28.63	7.52	7.10	6.78	7.23
55位	私	東洋大学	28.58	7.39	7.40	6.85	6.94
56位	私	上智大学	28.57	7.05	7.30	7.28	6.94
57位	私	帝京大学	28.47	7.77	7.32	6.40	6.98
58位	私	福岡大学	28.31	7.32	7.39	6.77	6.83
59位	私	工学院大学	28.30	7.19	7.39	6.98	6.74
60位	私	東海大学	28.29	7.44	7.35	6.72	6.78
61位	私	東京都市大学	28.22	7.41	7.16	6.98	6.67
62位	私	駒澤大学	28.14	7.29	7.27	6.75	6.83
63位	私	甲南大学	28.12	7.46	7.37	6.70	6.59
64位	私	愛知工業大学	27.90	7.43	7.17	6.92	6.38
65位	私	中部大学	27.65	7.12	7.07	6.69	6.77
66位	私	中京大学	27.60	7.65	7.39	6.34	6.22
67位	私	国土館大学	27.40	7.76	7.37	5.95	6.32

## 引く手あまたの人材 理系・工学系大学が目立つ

7位の東京工業大学、10位の芝浦工業大学をはじめ、ランキングには理系・工学系大学が目立ちました。35位東京農業大学、40位東京電機大学、47位東京理科大学、48位大阪工業大学、49位千葉工業大学、54位金沢工業大学、59

位工学院大学、61位東京都市大学、64位愛知工業大学などがランクインしています。

企業が抱えている喫緊の課題として、デジタルトランスフォーメーション（DX）推進、ビッグデータや人工知能（AI）の活用・導入といったことが挙げられます。そのために、IT（情報技術）やデジタル分野に強い理系人材は引く手あ

またの状況です。加えて、こうした大学の多くでは学生が皆、研究室に所属し、研究はもちろん、各分野の専門家である担当教員や連携企業の社会人から指導を受けることによって、卒業時には力をつけた人材に育っています。そうしたことが、製造業をはじめとした企業からの高い評価につながっているようです。

# 行動力

「熱意がある」「主体性がある」「チャレンジ精神がある」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「行動力」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	熱意がある	主体性がある	チャレンジ精神がある
1位	国	筑波大学	8.14	8.00	7.98	8.43
2位	国	九州大学	8.07	7.67	8.34	8.19
2位	公	大阪公立大学	8.07	7.81	8.29	8.11
4位	国	神戸大学	7.99	7.77	8.17	8.04
4位	私	大阪経済大学	7.99	8.06	7.96	7.96
6位	国	京都大学	7.96	7.57	8.26	8.06
6位	国	北海道大学	7.96	7.51	8.35	8.03
6位	私	南山大学	7.96	7.87	8.06	7.96
9位	私	明治学院大学	7.93	7.87	8.02	7.91
10位	私	愛知学院大学	7.91	7.86	7.80	8.06
11位	私	中央大学	7.88	7.85	7.89	7.91
12位	私	専修大学	7.86	7.91	7.90	7.76
12位	国	東北大学	7.86	7.61	8.04	7.94
12位	私	國学院大学	7.86	7.87	7.91	7.79
15位	私	関東学院大学	7.85	7.71	7.97	7.88
16位	私	芝浦工業大学	7.84	7.93	7.82	7.77
16位	国	東京工業大学	7.84	7.28	8.24	7.99
18位	私	明治大学	7.81	7.73	7.96	7.74
19位	私	東京農業大学	7.78	7.94	7.90	7.50
20位	私	帝京大学	7.77	7.86	7.49	7.95
21位	国	名古屋大学	7.76	7.57	7.91	7.79
21位	国	千葉大学	7.76	7.54	7.92	7.82
21位	私	国土舘大学	7.76	8.15	7.33	7.81
24位	私	早稲田大学	7.75	7.38	8.26	7.61
24位	私	立命舘大学	7.75	7.79	7.70	7.77
24位	私	愛知大学	7.75	8.16	7.61	7.49
24位	私	関西外国語大学	7.75	7.62	7.69	7.95

## 1位の筑波大学 チャレンジ精神で高評価

行動力で1位となった筑波大学は、行動力を構成する「チャレンジ精神がある」が1位で、「熱意がある」4位でした。2位の九州大学は「主体性がある」と「チャレンジ精神」でともに2位。同じく2位の大阪公立大学は「主体性」と「チャ

レンジ精神」が3位でした。4位には「主体性」で8位、「チャレンジ精神」6位の神戸大学と、「熱意」3位、「チャレンジ精神」で9位に入った大阪経済大学が並んでいます。「熱意がある」の上位3位は私立大学が占めました。

項目別の上位は次の通りです。

### ●熱意がある

1位愛知大学、2位国土舘大学、3

位大阪経済大学、4位筑波大学、5位東京農業大学。

### ●主体性がある

1位北海道大学、2位九州大学、3位大阪公立大学、4位京都大学と早稲田大学。

### ●チャレンジ精神がある

1位筑波大学、2位九州大学、3位大阪公立大学、4位京都大学と愛知学院大学。

# 独創性

「創造力がある」「個性がある」「着眼点が高い」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「独創性」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	創造力がある	個性がある	着眼点が高い
1位	国	京都大学	8.02	8.08	8.08	7.89
2位	国	九州大学	7.58	7.64	7.61	7.48
3位	私	芝浦工業大学	7.56	7.53	7.56	7.60
3位	国	北海道大学	7.56	7.63	7.50	7.55
5位	国	名古屋大学	7.54	7.64	7.42	7.57
6位	国	神戸大学	7.51	7.54	7.46	7.52
7位	国	筑波大学	7.44	7.46	7.50	7.36
8位	私	明治学院大学	7.43	7.30	7.42	7.58
8位	国	信州大学	7.43	7.30	7.66	7.32
10位	私	大阪経済大学	7.37	7.32	7.61	7.19
11位	私	中央大学	7.35	7.26	7.40	7.40
12位	国	東京工業大学	7.34	7.46	7.12	7.43
13位	私	東京農業大学	7.33	7.07	7.57	7.35
14位	私	京都産業大学	7.32	7.25	7.43	7.29
14位	私	関東学院大学	7.32	7.30	7.28	7.37
16位	私	青山学院大学	7.31	7.34	7.36	7.22
17位	私	立命館大学	7.29	7.17	7.45	7.24
17位	公	大阪公立大学	7.29	7.27	7.17	7.44
19位	国	金沢大学	7.28	7.35	7.19	7.29
20位	私	専修大学	7.27	7.10	7.48	7.22
21位	私	大東文化大学	7.26	7.16	7.34	7.29
22位	国	東北大学	7.24	7.40	6.99	7.33
23位	私	金沢工業大学	7.23	7.30	7.20	7.20
24位	私	関西学院大学	7.22	7.09	7.36	7.22
25位	国	千葉大学	7.21	7.28	6.94	7.42

## 1位の京都大学が3項目でトップ

京都大学は独創性を構成する「創造力がある」「個性がある」「着眼点が高い」のすべてで1位を獲得しました。2位の九州大学は「創造力」2位、「個性」3位、「着眼点」が7位。上位25位以内に工業系大学が3位の芝浦工業大学、12位の

東京工業大学、23位の金沢工業大学と3校がランクインしているのも特徴です。私立大学では「個性」で大阪経済大学が3位、東京農業大学が5位、「着眼点」で芝浦工業大学が2位、明治学院大学が3位と健闘しました。

項目別の上位は次の通りです。

### ●創造力がある

1位京都大学、2位九州大学と名古屋

大学、4位北海道大学、5位神戸大学。

### ●個性がある

1位京都大学、2位信州大学、3位九州大学と大阪経済大学、5位東京農業大学。

### ●着眼点が高い

1位京都大学、2位芝浦工業大学、3位明治学院大学、4位名古屋大学、5位北海道大学。

# 大学の取り組みランキング

## 地域の活性化に貢献する大学ランキング

順位	分類	大学名	得点	順位	分類	大学名	得点
1位	国	愛媛大学	8.27	12位	私	近畿大学	7.58
2位	国	信州大学	7.86	12位	国	金沢大学	7.58
3位	私	大阪経済大学	7.85	14位	私	南山大学	7.56
3位	私	関東学院大学	7.85	15位	国	九州大学	7.52
5位	私	金沢工業大学	7.79	16位	国	北海道大学	7.50
5位	私	京都産業大学	7.79	17位	国	東北大学	7.49
7位	私	愛知大学	7.74	18位	国	名古屋大学	7.45
8位	国	筑波大学	7.70	18位	私	龍谷大学	7.45
9位	公	大阪公立大学	7.65	20位	私	千葉工業大学	7.44
10位	私	芝浦工業大学	7.63	21位	私	帝京大学	7.42
11位	私	東京農業大学	7.62	22位	国	京都大学	7.39
				22位	国	神戸大学	7.39
				24位	私	愛知学院大学	7.36
				25位	私	名城大学	7.35

### 地域企業との連携が深い大学が上位に

自治体や地域企業との連携など、地域の活性化に貢献する大学は1位愛媛大学、2位信州大学、3位は

大阪経済大学と関東学院大学でした。上位10校のうち9位までを東京以外の大学が占め、ランキング全体を見ても地方の大学の健闘が目立つ結果となりました。

愛媛大学は2016年に社会共創

学部を設置、地域の課題解決に取り組んでいることが評価されています。信州大学、大阪経済大学、**関東学院大学**はいずれも、**地元企業との連携の深さが評価されました。**

## 日本の大学 海外からの評価は？ ～世界大学ランキングより～

大学を順位付けした国際的な大学ランキングとして有名なものに、英国の教育専門誌、「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE)」が毎年発表する「THE世界大学ランキング」があります。2023年9月発表のランキングでトップ100に日本の大学は、東京大学が29位 (前年39位)、京都大学が55位 (同68位) に入りました。

ランキングは「研究の質」「国際性」など5つの分野と17の指標を基に算出されます。日本の大学は、新たに加わった指標「特許に引用された論文数」での評価が高く、前年から順位を上げた大学が目立ちました。日本の大学とビジネス界のつながりの深さが表れた結果だといえそうです。

一方で、外国人留学生の割合などを評価する国際性や、論文の引用数などを評価する研究の質については依然として評価が低い状況です。これらの課題を解決すべくさまざまな取り組みが求められそうです。

### 世界大学ランキング抜粋 (2023年9月発表)

順位	前年順位	大学名
1	1	オックスフォード大学 (英)
2	3	スタンフォード大学 (米)
3	5	マサチューセッツ工科大学 (米)
29	39	東京大学
55	68	京都大学
130	201-250	東北大学
175	251-300	大阪大学
191	301-350	東京工業大学

英タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE) 資料を基に編集部作成

## 増やしたい・採用したい大学ランキング

### 採用を増やしたい大学ランキング

順位	分類	大学名
1位	国	東京工業大学
2位	私	芝浦工業大学
3位	国	名古屋大学
4位	私	千葉工業大学
5位	私	愛知工業大学
6位	私	工学院大学
7位	国	信州大学
8位	私	東京電機大学
8位	私	関東学院大学
10位	私	金沢工業大学
11位	国	岡山大学
12位	国	大阪大学
13位	私	学習院大学
14位	私	近畿大学
15位	私	東海大学
16位	私	大阪工業大学
17位	私	関西大学
18位	私	立教大学
19位	私	東京都市大学
20位	私	駒澤大学
21位	国	北海道大学
22位	国	千葉大学
23位	私	南山大学
24位	私	早稲田大学
25位	私	愛知大学

人事担当者が「もっと採用を増やしたい」と考えている大学と、採用実績は高いものの注目していて「今後採用したい」と考えている大学を聞いています。

### 増やしたい東京工業大学 採用したい明治大学

企業に採用実績のある大学の中で、「もっと採用を増やしたい大学」を聞いたところ、1位は東京工業大学、2位には芝浦工業大学、3位名古屋大学、4位千葉工業大学、5位愛知工業大学でした。理工系の人材不足を反映し、上位トップ

10のうち実に7校が理工系大学でした。

近年、採用実績はないものの「今後採用したい大学」は、1位明治大学、2位早稲田大学、3位に慶應義塾大学と京都大学が並びました。5位は東京工業大学でした。採用したい理由として、明治大学については地頭の高さを挙げるコメントのほか、「主体的に考え

### 今後採用したい大学ランキング

順位	分類	大学名
1位	私	明治大学
2位	私	早稲田大学
3位	私	慶應義塾大学
3位	国	京都大学
5位	国	東京工業大学
6位	国	東京大学
6位	私	青山学院大学
6位	国	九州大学
9位	国	東北大学
9位	私	芝浦工業大学
9位	国	名古屋工業大学
12位	私	東京理科大学
13位	国	電気通信大学
13位	国	横浜国立大学
13位	私	同志社大学
13位	国	大阪大学
13位	国	九州工業大学
18位	国	北海道大学
18位	国	筑波大学
18位	私	金沢工業大学
18位	国	豊橋技術科学大学
18位	国	名古屋大学
23位	私	東洋大学
23位	私	法政大学
23位	国	長岡技術科学大学
23位	国	福井大学
23位	私	近畿大学
23位	国	神戸大学
23位	公	大阪公立大学

動できる能力にたけている」「明るく社交性と協調性のある学生が多い印象」というものがありました。早稲田大学は「活動的で適応力の高い学生が多い」、慶應義塾大学は「積極的で、社会人になっても何事にも挑戦できそう」、京都大学は「新しく、斬新なアイデアによって社内を活性化してくれそう」といった理由が挙げられました。

# 「知の拠点」を目指し 教育をさらに前へ

学生が企業や自治体、地域と協働する「社会連携教育」に力を入れている関東学院大学。  
どのような取り組みが「就職力ランキング」での  
高評価につながっているのか、学長に話を聞きました。

## 現場の課題と向き合い 解決能力を磨く

人は社会に出た後、職業人や地域住民として、さまざまな現場の課題を解決する一員になります。そのために本学で教えているのは、課題を知って多角的な問いを立て、その解決策をみずからの専門領域や異分野との連携によって導き出す方法です。「いま学んでいることが課題解決の手がかりになるのだ」と意識してもらうことが、我々が掲げる「社会連携教育」の第一歩だといえます。

法学部と横浜市中区本牧地区の連携事業は、学びのなかで地域活性化という社会課題に取り組んだ好例です。通常の半期2単位ではなく通年4単位の授業とすることで、地域との関係性を丁寧に構築するところからスタート。住民と



の対話や夏祭の手伝いなどを通じて現場を知り、改善案をプレゼンしました。

理工学部先進機械コースの宮永宜典教授は、ものの摩擦や摩耗、潤滑を科学する「トライボロジー」の先端を切り拓いています。これは、未来を支える電気自動車の燃費向上などにも役立つ技術です。身近な教授が企業と協業し、最新の研究と向き合う姿から、学生は大いに刺激を受け取っています。プロジェクトを手伝うなかで発明の難しさや面白さを体感することは、自身の独創性にも影響しているでしょう。同学部では、日産自動車が1937年に製造した「ダットサン17型」の一台をレストアする活動にも成功しています。部品の解体や治具作りから始まり、7年かけてようやく自走可能となりました。

そうした多角的な取り組みが、「地域活性化に貢献する大学」や「独創性」での上位につながったのではないのでしょうか。

## 「半歩」踏み出す学生の 背中を押し続ける

2014年に発表した将来構想よ

り、本学は大きなビジョンの一つとして「社会連携」を掲げてきました。地道な歩みが周囲に少しずつ伝わり、今では地域や社会のほうから「関東学院大学とともに課題解決を目指したい」とご相談をいただくことも増え、良い循環が生まれています。最近では、総合大学の強みを活かした学部協働の取り組みも始まりました。学部をまたいで有志のチームを組み、自分たちが定めた課題の解決に当たる公募プロジェクトです。専門領域が違っても課題の見え方やアプローチがまったく変わることや、連携の楽しさ、難しさを体感してもらいたいと思っています。

社会連携教育でリアルな課題感や深い教養を、切れ味鋭い第一線の研究によって知識や技術を磨き、本学は横浜の「知の拠点」を目指していきます。変化の激しい時代において、不安を抱きながらも前に進もうとする学生の背中を押すのが、私たちの教育です。本学での多様な経験の積み重ねが、学生たちが社会で自走するための力を育ててくれるでしょう。本学の挑戦も学生たちの進化もまだ、止むことのない探求の途中です。

関東学院大学  
小山 巖也 学長  
Koyama Yoshinari



**K G U** 関東学院大学  
KANTO GAKUIN UNIVERSITY  
<https://univ.kanto-gakuin.ac.jp/>